

# 千葉大学 大学院園芸学研究科教育課程編成・実施の方針

(博士前期課程)

## ■「自由・自立の精神」を堅持するために

- 「食と緑」に関わる課題に対して、柔軟な思考と深い洞察に基づき、統合された知の基盤を活用して、主体的に行動する能力を涵養するための教育課程を編成し、提供する。

## ■「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」を持つために

- グローバルな観点から、「食と緑」に関わる専門分野の社会・文化的位置付けを理解させ、幅広く深い学識を修得させる教育課程を編成し、提供する。
- 課題に対する柔軟な思考能力と応用力、コミュニケーション能力を活用し、グローバルに発信する能力を涵養する教育の機会を提供する。

## ■「専門的な知識・技術・技能」を修得するために

- 「食と緑」に関わる専門分野の深い学識を与えるための体系的な教育課程を提供するとともに、学識を問題解決に活用するための実践的考察を行う機会を提供する。
- 自己の専門分野だけでなく、関連する学際的な分野に関わる学識を修得するための教育の機会を提供する。

## ■「高い問題解決能力」を育成するために

- 専門知識を統合・整理して「食と緑」に関わる課題に取り組み、問題を解決する能力を涵養することのできる教育の機会を提供する。
- 他者と協調・協働することによる実践的課題解決能力を養うため、チーム参加型の教育の機会を提供する。

# 千葉大学 大学院園芸学研究科教育課程編成・実施の方針

(博士後期課程)

## ■「自由・自立の精神」を堅持するために

- 「食と緑」に関わる研究者や大学教員あるいは研究・行政等の組織統括者を目指す学生が、自ら研究課題を設定し、自立した研究活動を行える能力を修得させる教育課程を編成し、提供する。

## ■「地球規模的な視点からの社会とのかかわりあい」を持つために

- 行政や大学など多様な研究・教育機関あるいは産業界の中核を担う自立的指導者として、自ら課題を設定し、グローバルな視点から社会と関わり、知的活動を行う能力を修得させる教育課程を編成し、提供する。
- 高度な外国語コミュニケーション能力を育む教育の機会を提供する。

## ■「専門的な知識・技術・技能」を修得するために

- 「食と緑」に関わる創造性に富む高度な研究・開発能力と豊かな学識を身につけ、新たな知見や価値の創造に主体的に関与する機会を提供する。
- 幅広い専門的知識と研究手法や研究遂行能力を展開して、高度な研究開発プロジェクトを企画・立案する創造力と、運営管理を行うマネジメント能力を身につける機会を提供する。

## ■「高い問題解決能力」を育成するために

- 「食と緑」に関わる高度な専門的知識・技術を要する課題に対して、自立的、かつ指導的に解決することができる学識と能力を修得する機会を提供する。